

持続可能な地域社会を

「市民、地域、行政が、それぞれの責任と役割のもと、互いに協力関係を築きながら『地域の絆』を高めていきたい」と、市長の施政方針が示されました。

新年度予算は、本会議で2日間の質疑を踏まえ、3つの常任委員会へ付託され、延べ5日間にわたって審議されました。その結果、付託されたすべての議案は、常任委員会で可決すべきものと決定。25日に行われた本会議で可決しました。

主な新規・拡充事業

■ 愛知県消防操法大会出場事業費	570万円
■ 防災情報通信システム運営費	587万円
■ 地区計画策定費	1366万円
■ 排水路現況調査費	1500万円
■ 橋梁維持費	4930万円
■ 橋梁長寿命化改良費	7800万円
■ がん検診事業費	1億1034万円
■ 子ども医療費	4億8146万円
■ 障害福祉計画策定費	241万円
■ 子ども・子育て支援新制度システム構築費	844万円
■ 特別企画展費（七宝焼アートヴィレッジ）	984万円
■ 教育、文化、スポーツ関係全国大会等 出場報奨金	41万円
■ 総合型地域スポーツクラブ補助金	612万円
■ 私立幼稚園就園奨励費補助金	1億4992万円
■ 高度先端産業立地奨励金	4268万円
■ 観光振興推進費	817万円
■ 本庁舎基本構想・基本計画策定費	700万円
■ 愛知県知事選挙費	2688万円
■ 市長選挙費	2929万円

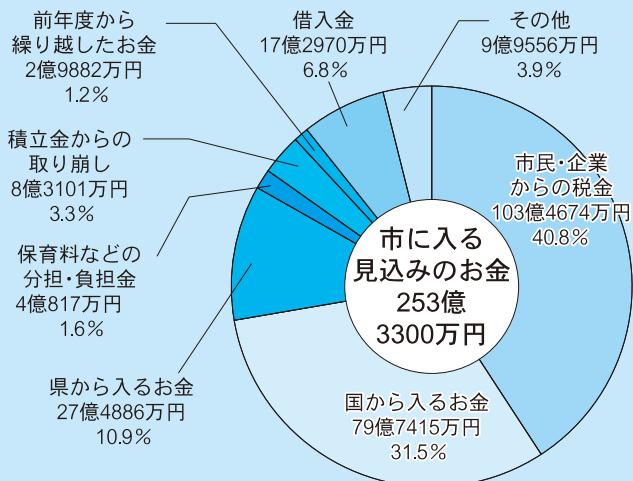
253億円の使いみち決まる
本当に必要な分野に、限られた財源を

重点的かつ効率的に配分

26年度予算

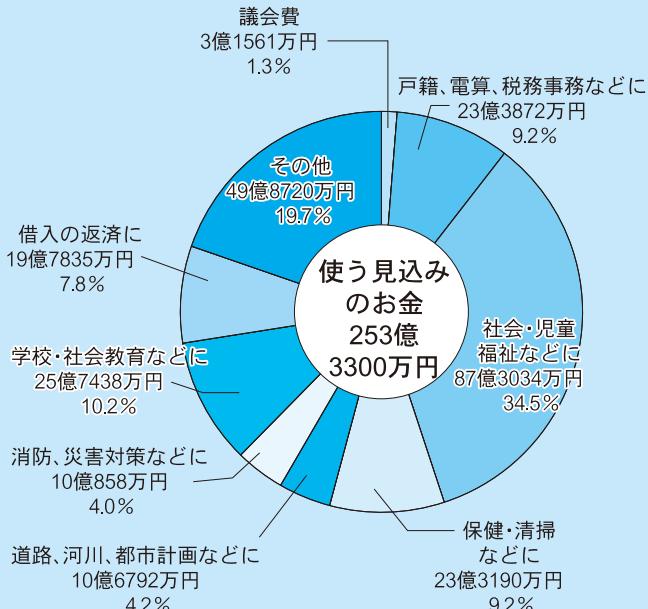
予算編成の方針

骨格予算を基本とするものの、政策的経費であっても既に取り組みが進んでいる事業や市民生活に密着した事業、緊急を要する事業は予算計上するとともに、財政調整基金の取り崩し、市債の発行を抑制するなど、限られた財源を効果的かつ効率的に重点配分。



一般会計の概要

歳出は、補助費等が国の施策である「臨時福祉給付金」や県の施策である「子育て支援減税手当」などにより前年度比4億1649万円の増額。歳入では、市税が前年度比2億6101万円増(2.59%増)の103億4674万円など。



自主財源

問 年々減少している理由。

企画財政部長 基金からの繰り入れを抑制しているため。

現在は、その付近の七宝地内で整備を検討している。

諸支出金

問 年々増加している理由。

企画財政部長 医療費の増加により、介護保険特別会計や後期高齢者医療特別会計への繰出金が増えているため。



本庁舎基本構想・策定費

選挙費

企画財政部長 問 合併時の新市基本計画に沿つて策定するのか。

総務部長 問 昨年、投票用紙の読み分類機を購入しているが、今回の予算にどう反映されているのか。

あま市の新市基本計画には「合併後3年をめどに5年内を目標に、新市の中心付近である主要地方道甚目寺・佐織線(現あま愛西線)沿いの七宝地内を最適地として、経費削減のためにも新築ではなく、既存の公共施設等を活用(改修等)し、整備を図ります。」とある。

二〇二〇

【自主財源】

市税、手数料、繰入金など市が自主的に収入できる財源。

【新市基本計画】

合併特例法の規定に基づき、新市における円滑な運営の確保や、均衡ある発展を図るため、合併協議会において策定される計画。

固定資産税賦課費

金

臨時福祉給付

高度先端産業立地奨励金

特別企画展費

橋梁維持費

排水路現況調査

問 減額の理由は。

答 税務課長 平成25年度は3年ごとに行われる評価替えのため、不動産鑑定業務と固定資産システム評価業務経費を計上したため。

問 紹介はいつごろか。

答 福祉部長 紹介対象者は平成26年度の市民税の均等割が非課税の方となつており、6月1日の課税決定後に申請書送付、7月ごろから申請受付、8月末ごろの振り込みを予定している。

問 なぜこの企業なのか。

答 産業振興課長 愛知県に登録されている企業の中から申請のあつた企業を愛知県と共に審査して決定した。

問 事業内容は。

答 建設産業部長 七宝焼アートヴィレッジの開館10周年に合わせ、七宝の名工、並河靖之と濤川惣助の作品を各地の所有者から借用して一堂に会する名品展を開催する。

問 工事の内容は。

答 建設産業部長 福田川に架かる大日橋、蟹江川に架かる川伊大橋の補修工事および耐震補強工事を予定している。

問 対象地区は。

答 土木課長 平成26年度は下萱津、中萱津、上萱津で実施する。

男女共同参画推進費

問 時間外勤務手当が計上されているが、職員の体調管理は。

答 山田副市長 時期的にやらざるを得ない場合も出てくる。産業医の指導を仰いだり、メンタル面でのフォローを行う。

問 美和町時代に騒音で問題になっているが、補助金を出すのか。

答 建設産業部長 新工場を併設し、防音対策を施すなど、近隣への環境対策に配慮することを確認している。

橋梁長寿命化改良費

問 長寿命化によってどれくらい寿命が延びるのか。

答 建設産業部長 これまでの橋梁の耐用年数は、一般的に50年程度とされていたが、100年程度は使用可能となるよう計画的な修繕を行う。



地区計画策定費

問 具体的な位置は。

答 市長 今のところ、名鉄七宝駅を中心に、あま愛西線に向けて約1キロ圏内を考えていく。

問 25年度に行った「パパと一緒にパンづくり」と「夫婦で3分クッキング」は好評であったが、26年度はなぜやらないのか。

答 人権推進課長 他の事業と1年おきに実施していく。

坂牧東交差点改良費

問 買収はどれくらい終わったのか。

答 土木課長 6件中1件が買収済み。

答 人権推進課長 他の事業と1年おきに実施していく。

問 地区計画策定の際に住民参加は保証されるか。

答 都市計画課長 事前に説明会などを開催しながら計画を策定したい。

26年度予算

防災情報通信システム

全国大会等出場報奨金

問 職員用収集メール配信システムの詳細は。

答 総務部長 非常に、職員へ速やかな収集を呼びかけるためのメール配信を行うシステム。

また、本メールシステムを使用することにより、あま市内にいる全ての方に、消防庁よりJアラートを通じて発信される災害などの緊急情報を配信することができる。

学校教育関係事業費補助金

問 減額の理由は。

答 教育部長 修学旅行事業において、対象児童、教職員が減ったため。

給食センター運営費

問 の理由は。

答 学校給食センター課長 調理業務委託料増額 消費税率の引き上げに伴うものが約130万円、人件費が190万円、消耗品費が50万円、燃料費が60万円の増額。

討論（要旨）

【反対討論】

文化・芸術部門でも多様な大会が開催されているが、国が主催、共催、後援していることを一つの基準と考えている。

骨格予算としているとなつてはいる。骨格予算は政策にかかる收支を除き、人件費など義務的経費を主体として必要最小限の収支のみを計上するものとされているが、こ

の予算には全てにわたつて計上されており、とても骨格予算と言えない。

西尾張地方税滞納整理機構は、住民の生活実態を無視した強引な住民税の徴収が行われており、ここへの負担金は政策的なものであると考へる。

本府舎基本構想、基本計画策定費および地区計画策定費は本府舎の建設に向けたものであり、まさに政策的なものである。

高度先端産業立地奨励金は、4200万円もの税金を一企業に投入するものである。地元雇用も保障されていない。先回も1億円を他の企業に補助するなど、特定の企業への優遇策であり、この

財源で住宅などをリフォームした際に補助制度をつければ、市内の中小零細業者への仕事起こしにつながり、経済効果があると言われている。

この点からも極めて政策的な予算である。

法律上は、同和地域はなくなつていてもかかわらず、旧同和予算といふことで、保育用具、出産祝い金、入学祝い金などの予算が組まれておらず、政策的予算になつていて、この予算は選挙費用を除けば、新規事業は13項目にわたつておらず、とても骨格予算と言えない。

7

【賛成討論】

花木敏行 災害時の情報をいち早く配信できる防災情報通信システムの拡充や、防犯灯のLED化、橋梁の長寿命化、防災力レッジのスキルアップ講座の開催など、災害に強いまちづくりを進めていくことは十分評価できる。

行政改革大綱を着実に進め、限られた予算を重点的かつ効率的に配分されたものと考え、十分評価できる。

あいち森と緑づくり事業を活用し、市民参加で実施する都市緑化を推進したり、ガーデンブリッジの架けかえを行うことは、快適に暮らせるまちづくりを図る努力が見える。

採決結果

賛成多数により、原案の

とおり可決。

の順次実施など、教育環境の充実は高く評価できる。

市内に高度先端産業の工場などを増設、新設する中小企業者に対し奨励措置を講ずるなど、産業構造の高度化および活性化を図っている。

7